

今後の学校における キャリア教育の在り方について —PART 1 総論編—

収録日：平成23年12月15日



文部科学省 初等中等教育局
児童生徒課 生徒指導調査官
教育課程課 教科調査官



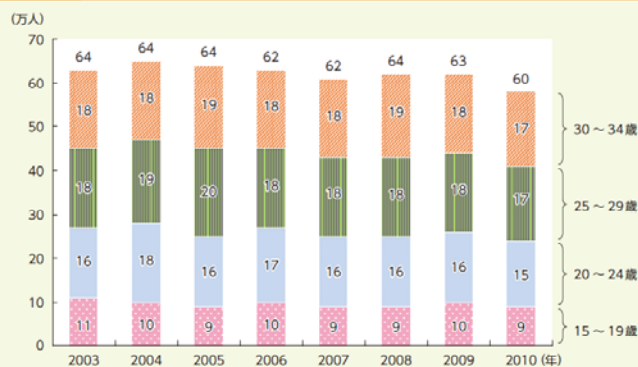
国立教育政策研究所 生徒指導研究センター 総括研究官

藤田 晃之

CAREER EDUCATION

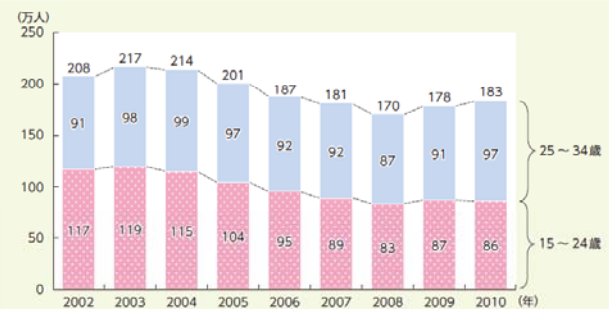
若年者雇用をめぐる状況をどう見るか

図表2-4-3 ニートの数の推移



資料：総務省統計局「労働力調査」
(注)「ニート」の定義は、15～34歳で、非労働力人口のうち、家事も通学もしていない者。

図表2-4-4 フリーターの数の推移



資料：総務省統計局「労働力調査（詳細集計）」
(注)「フリーター」の定義は、15～34歳で、男性は卒業生、女性は卒業生で未婚の者とし、
1. 雇用者のうち勤め先における呼称が「パート」又は「アルバイト」である者、
2. 完全失業者のうち探している仕事の形態が「パート・アルバイト」の者、
3. 非労働力人口で、家事も通学もしていない「その他」の者のうち、就業内定しておらず、希望する仕事の形態が「パート・アルバイト」の者の合計。

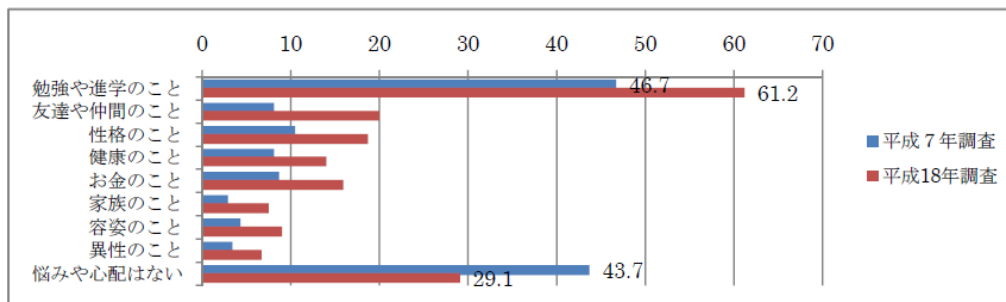
データが示す 子どもたち・若者たちの今



CAREER EDUCATION

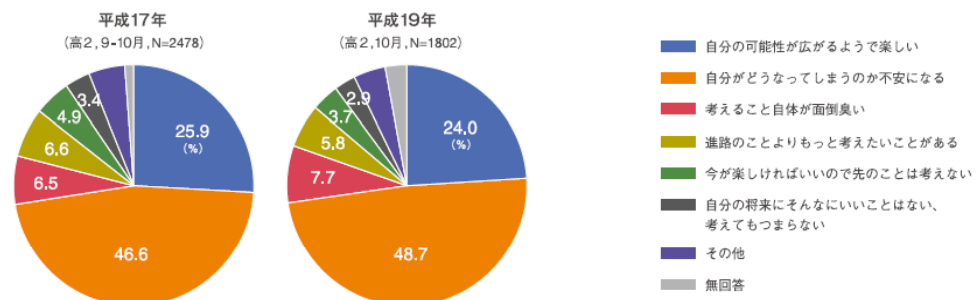
中高生の悩み

図1 中学生の悩みや心配事



《出典》内閣府『低年齢少年の生活と意識に関する調査』2007

高校生が進路を考えるとときの気持ち



* 資料出所: 社団法人全国高等学校PTA連合会 株式会社リクルート「キャリアガイダンス」合同調査「第3回高校生と保護者の進路に関する意識調査(2007)」報告書

今後の学校におけるキャリア教育の在り方について 総論

表 1 将来就きたい仕事（小学生・中学生・高校生）

	小学生男子		小学生女子	
	平成 7 年調査	平成 18 年調査	平成 7 年調査	平成 18 年調査
1 位	スポーツ選手 (25.3%)	スポーツ選手 (33.6%)	幼稚園や小中高等学校の先生 (12.3%)	獣医、動物飼育、ペット屋など (11.0%)
2 位	会社員 (5.6%)	医者、歯科医、薬剤師 (4.8%)	看護婦、保母など (9.7%)	幼稚園・保育園の先生 (保育士) (9.9%)
3 位	商店主など自営業者 (3.6%)	学校の先生 (3.7%)	画家、音楽家、作家、マンガ家など (9.2%)	パン屋、ケーキ屋、花屋 (9.2%)
「わからない」	38.2%	17.6%	37.2%	14.9%

	中学生男子		中学生女子	
	平成 7 年調査	平成 18 年調査	平成 7 年調査	平成 18 年調査
1 位	会社員 (8.8%)	スポーツ選手 (14.0%)	看護婦、保母など (13.8%)	幼稚園・保育園の先生 (保育士) (11.8%)
2 位	スポーツ選手 (8.5%)	会社員 (6.1%)	画家、音楽家、作家、マンガ家など (9.3%)	看護師、介護福祉士 (10.4%)
3 位	プログラマー、建築士、通訳など (7.6%)	コンピュータ関係 (5.9%)	幼稚園や小中高等学校の先生 (8.2%)	画家、デザイナー、写真家 (5.5%)
「わからない」	44.5%	23.7%	37.5%	16.1%

	高校 2 年生男子		高校 2 年生女子	
	平成 17 年調査	平成 19 年調査	平成 17 年調査	平成 19 年調査
1 位	公務員 (国家・地方) (8.7%)	製造・加工・組立などのものづくり (7.1%)	保育士・幼稚園教諭 (7.7%)	看護師 (8.1%)
2 位	技術者・研究者 (5.6%)	公務員 (国家・地方) (7.0%)	看護師 (5.7%)	保育士・幼稚園教諭 (6.0%)
3 位	教師 (4.7%)	技術者・研究者 (4.4%)	教師 (4.1%)	教師 (4.4%)
「ない」「考えたことがない」	38.3%	38.2%	26.6%	24.2%

《出典》小学生・中学生については、内閣府『低年齢少年の生活と意識に関する調査』2007。高校生については、社団法人全国高等学校PTA連合会 株式会社リクルート「キャリアガイダンス」合同調査「高校生と保護者の進路に関する意識調査」第2回報告書(2005)及び第3回報告書(2007)。

TIMSSが示すもの

- IEA・ The Trends in Mathematics and Science Study (TIMSS)小学4年生・中学2年生対象



INTERNATIONAL ASSOCIATION FOR THE EVALUATION OF EDUCATIONAL ACHIEVEMENT

国際教育到達度評価学会 (IEA)

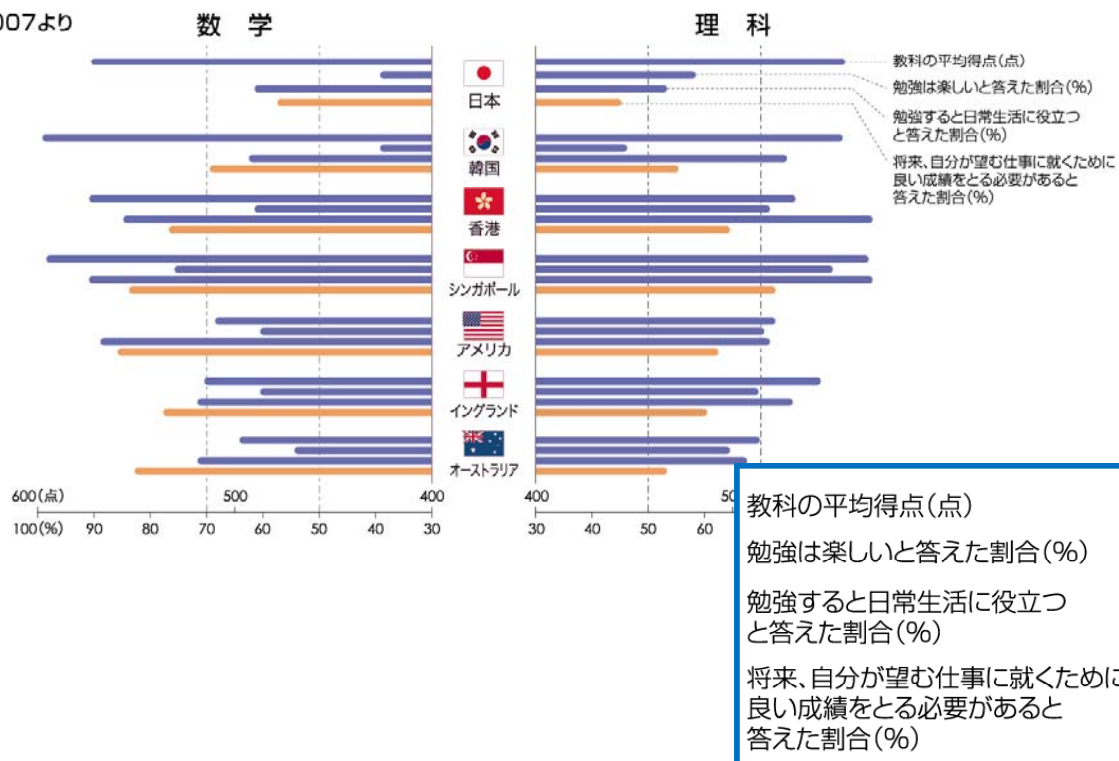
国際数学・理科教育調査

The Trends in Mathematics and Science Study (TIMSS)



TIMSS 2007(中学2年生)

●TIMSS 2007より



国立教育政策研究所生徒指導研究センター『自分と社会をつなぎ、未来を拓くキャリア教育－中学校におけるキャリア教育推進のために－』平成21年

PISAが示すもの

- OECD・生徒の学習到達度調査(PISA)
高校1年生対象

PISA - THE OECD PROGRAMME FOR INTERNATIONAL STUDENT ASSESSMENT

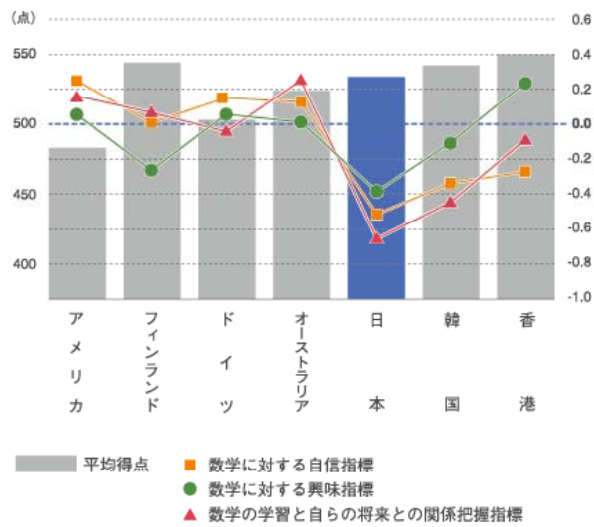




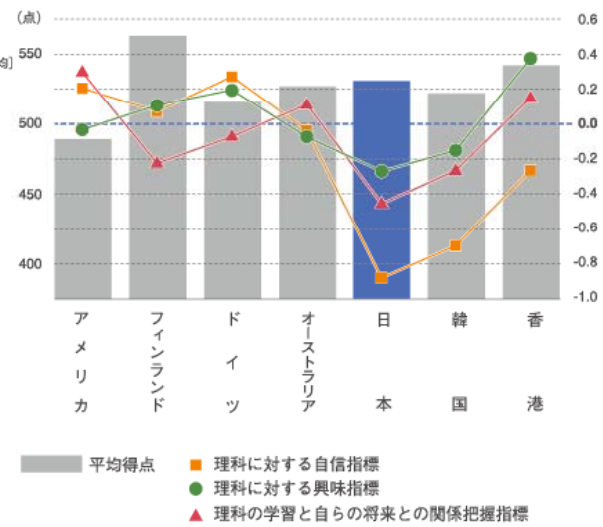
PISA2003

PISA2006

数学的リテラシー (PISA2003より)



科学的リテラシー (PISA2006より)



*注: グラフ中の各指標は、各設問に対する肯定的回答(全くそう思う・そう思う)のOECD加盟国平均を0.0として算出されたものです。

「自信指標」=「理科(数学)の内容ならすぐに理解できる」など5項目の設問に対する回答に基づく

「興味指標」=「科学(数学)についての本を読むのが好きだ」など5項目の設問に対する回答に基づく

「自らの将来との関係把握指標」=「理科(数学)の科目を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げてくれるので、私にとってやりがいがある」など5項目の設問に対する回答に基づく

国立教育政策研究所生徒指導研究センター『自分を社会に生かし、自立を目指すキャリア教育—高等学校におけるキャリア教育推進のために—』平成22年

PISA 2009

【分野別の結果】

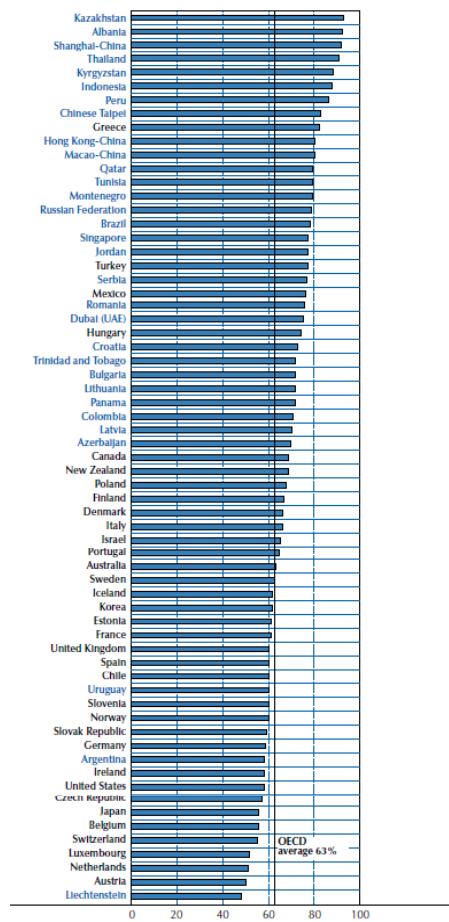
	読解力	数学的リテラシー	科学的リテラシー
国際的な位置付け	上位グループ	OECD平均より 高得点グループ	上位グループ
全参加国中 ※ ()内は2006年 調査の順位。	8位 / 65カ国・地域(15位 / 57)	9位 / 65 (10位 / 57)	5位 / 65 (6位 / 57)
	順位の範囲 5~9位	順位の範囲 8~12位	順位の範囲 4~6位
OECD加盟国中	5位 / 34カ国(12位 / 30)	4位 / 34 (6位 / 30)	2位 / 34 (3位 / 30)
	順位の範囲 3~6位	順位の範囲 3~6位	順位の範囲 2~3位
平均得点の 2006年 調査との比較	2006年の平均得点 より統計的に有意に 上昇 (520点←498点)	2006年の平均得点 より上昇 ※統計的な有意差なし (529点←523点)	2006年の平均得点 より上昇 ※統計的な有意差なし (539点←531点)

今後の学校におけるキャリア教育の在り方について 総論

「趣味として読書をする」 生徒の割合

(Percentage of students who read for enjoyment)

Figure III.2.12 Percentage of students who read for enjoyment



OECD (2010), PISA 2009 Results: Learning to Learn – Student Engagement, Strategies and Practices (Volume III)

Figure III.2.12 [Part 1/2] What students read for enjoyment

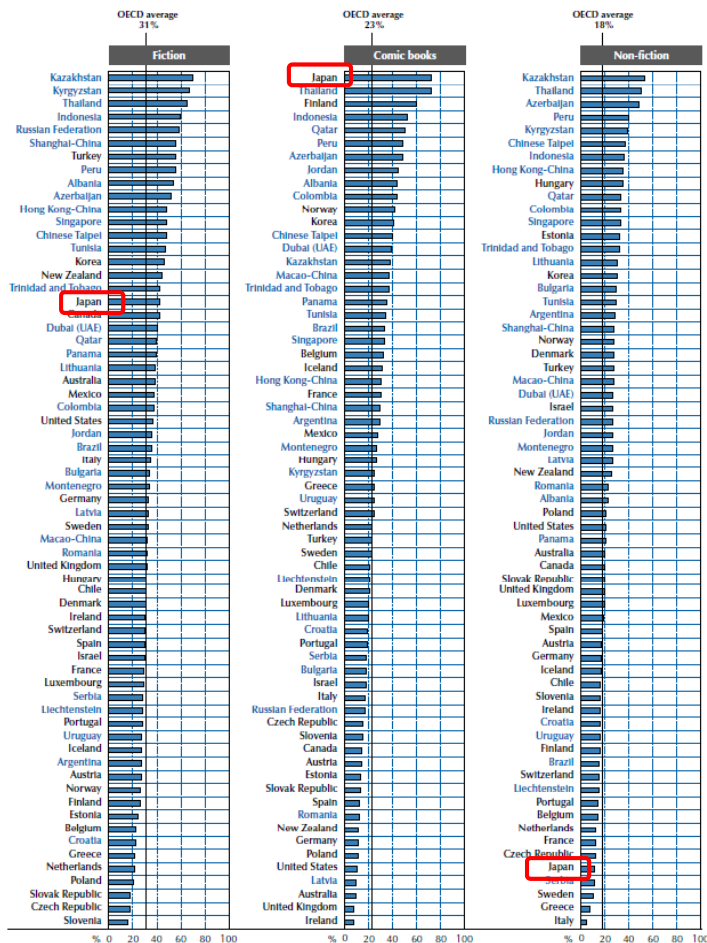


Figure III.2.12 [Part 2/2] What students read for enjoyment

